

ST
対象

臨床実践力を磨く 認知能力を軸に STリハを組み立てる

- ・STが現場で役に立つために、「コミュニケーション」と「食事」を生活の中からとらえ、患者さんを援助し、多職種に情報発信していく力が必要です。
- ・活動に影響を与える認知能力を、捉える力が大切です。
- ・認知能力を軸にSTリハを組み立て、臨床実践力を磨くことを目指します。

日時

2024年

7月13日 土 11:00-16:00

方法：ZOOMによるオンライン形式

参加費：3,000円

申し込み：QRコードよりフォーム入力をお願いします

内容

講義①「STの臨床実践力と認知能力」

森田 秋子（鵜飼リハビリテーション病院）

講義②「コミュニケーションと認知能力の評価とアプローチ」

小林 瑞穂（鵜飼リハビリテーション病院）

講義③「嚥下と認知能力の評価とアプローチ」

村瀬 友一（善常会リハビリテーション病院）

講義④「ADLと認知能力の評価とアプローチ」

平野 絵美（リハビリテーション翼の舎病院）

講義⑤「参加と認知能力の評価とアプローチ」

村瀬 文康（訪問看護ステーションほたるの里）

グループディスカッション「STの臨床実践力をどう身につけるか」



お問合せ先：

cbaninchikanren@gmail.com

主催：運動認知行動研究会、森田秋子